

インドネシア水道に係る情報収集 No. 200301-3J

検索サイト	Google	実施日	2020/03/01	実施者	TADOKORO
検索方法：「インドネシア AND 水環境」で検索（「インドネシア の 水環境」と表示される）					
URL： https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000003721.000003442.html					
標題：インドネシアで井戸水の生活用水向け「セントラル水浄化機器」事業に参入 2020年2月6日 12時50分					
<p>パナソニック エコシステムズ株式会社は、2020年4月より、インドネシアにおいて、井戸水を浄化する「セントラル水浄化機器」の販売を開始する。</p> <p>インドネシアでは、上水道の普及率が低く、ウォーターポンプを用いてくみ上げた井戸水を生活用水として広く利用されている。パナソニック エコシステムズは、1988年に、インドネシアでNational（現Panasonic）ブランドのウォーターポンプの生産を開始した。人々の住環境や生活スタイルに対応した新製品を順次開発し、2019年4月には、生産累計3,000万台を突破。現在は、インドネシアをはじめアジア諸国、中東など、グローバルに展開している。</p> <p>インドネシアの井戸水には、鉄分や濁りなどが含まれていることが多く、井戸水を用いて洗濯した衣類が鉄分の影響で変色したり、浴槽や便器が汚れるなどの課題があり、きれいな生活用水が望まれている。これに対応するために、従来除去が難しかった井戸水の鉄分も除去する「セントラル水浄化機器」を開発した。この「セントラル水浄化機器」は、井戸水に含まれる除去困難なイオン状の鉄分を、パナソニック エコシステムズ独自の高速酸化処理により除去。加えて濁りも取り除き、浄化した生活用水を建物内に供給する。また、ユーザーによるメンテナンスも簡単に行える構造とし、低コスト、低メンテナンス、省施工の水浄化システムである。</p> <p>全文は以下プレスリリース（2020年2月6日） https://news.panasonic.com/jp/press/data/2020/02/jn200206-2/jn200206-2.html</p>					
備考 ジャカルタでは地下水利用が地盤沈下の原因であるだけに、紹介すべきか？と思いましたが、現状認識として必要と判断しました。					